

船橋市歯科診療所
令和 7 年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況.....	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）.....	3
2.	さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）.....	3
II	利用状況.....	4
1.	かざぐるま歯科診療所.....	4
2.	さざんか歯科診療所.....	8
III.	収支状況.....	10
1.	かざぐるま歯科診療所.....	10
2.	さざんか歯科診療所.....	11
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	12
目標 1	口腔ケアの充実.....	12
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	14
目標 3	固定診療の患者満足度.....	16
目標 4	訪問診療の患者満足度.....	20
2.	財務内容の改善に関する事項.....	23
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率	23
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率.....	24
3.	その他管理に関する重要事項.....	25
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	25

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
木	歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
日	歯科医師 1 ～ 3 名 歯科衛生士 1 ～ 3 名 受付事務 1 ～ 3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
第 2 ・ 4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1 ・ 3 ・ 5 土	歯科麻酔管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2 ・ 4 ・ 5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1 ・ 3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3 ～ 4 名 歯科衛生士 4 ～ 5 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の調整を行った。

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	2 5 5	4 6	1, 1 2 4
要介護高齢者	2 0 3	7 3	1, 7 0 9
休日急患診療	3 2 2	3 2 2	3 3 4
計	7 8 0	4 4 1	3, 1 6 7

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 7 3 日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4 月	3	2	5
5 月	1 9	1 4	3 3
6 月	3	4	7
7 月	5	7	1 2
8 月	8	8	1 6
9 月	1 1	4	1 5
1 0 月	2	3	5
1 1 月	1 0	3	1 3
1 2 月	6 3	4 6	1 0 9
1 月	5 2	4 7	9 9
2 月	5	4	9
3 月	3	8	1 1
計	1 8 4	1 5 0	3 3 4
1 日平均患者	2. 5	2. 1	4. 6

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	18
10～19歳	19
20～29歳	20
30～39歳	38
40～49歳	56
50～59歳	64
60～64歳	30
65～69歳	20
70～79歳	28
80～89歳	24
90歳以上	5
計	322

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	283
鎌ヶ谷市	20
白井市	1
千葉市	2
習志野市	2
松戸市	2
その他	16
県外	8
合計	334

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	210日	摂食嚥下機能訓練	61日
	要介護高齢者(固定)	185日	摂食嚥下機能訓練	7日
	要介護高齢者(訪問)	216日	摂食嚥下機能訓練	46日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4 月	54 (13)	14 (8)	12 (0)	22 (0)	22 (6)	58 (9)	182 (36)
5 月	51 (10)	15 (9)	8 (0)	13 (0)	25 (6)	58 (15)	170 (40)
6 月	57 (7)	19 (7)	8 (0)	19 (0)	34 (2)	68 (15)	205 (31)
7 月	48 (13)	24 (5)	4 (0)	16 (0)	38 (5)	64 (15)	194 (38)
8 月	58 (13)	21 (11)	7 (0)	12 (0)	37 (2)	60 (13)	195 (39)
9 月	51 (10)	16 (10)	7 (0)	21 (0)	32 (6)	53 (15)	180 (41)
1 0 月	65 (13)	24 (8)	11 (0)	13 (0)	39 (5)	62 (16)	214 (42)
1 1 月	46 (6)	23 (15)	11 (0)	26 (0)	33 (4)	63 (12)	202 (37)
1 2 月	49 (10)	27 (12)	11 (0)	16 (2)	33 (5)	77 (17)	213 (46)
1 月	59 (10)	14 (7)	9 (1)	18 (0)	29 (8)	66 (11)	195 (37)
2 月	41 (9)	26 (11)	8 (0)	17 (0)	33 (1)	56 (8)	181 (29)
3 月	55 (12)	24 (14)	24 (0)	21 (2)	38 (0)	82 (14)	244 (42)
合計	634 (126)	247 (117)	120 (1)	214 (4)	393 (50)	767 (160)	2, 375 (458)
	881 (243)		334 (5)		1, 160 (210)		
1 日平均 患者	4. 2 (4. 0)		1. 8 (0. 7)		5. 4 (4. 6)		－ －

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	訪問診療	計
10歳未満	22	0	0	22
10～19歳	3	0	0	3
20～29歳	4	0	0	4
30～39歳	5	0	0	5
40～49歳	3	0	0	3
50～59歳	2	0	0	2
60～64歳	7	0	0	7
65～69歳	0	1	3	4
70～79歳	0	4	15	19
80～89歳	0	9	25	34
90歳以上	0	1	15	16
計	46	15	58	119

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	4 5 3	6 1	1, 9 2 0
要介護高齢者	1 6 2	1 0 2	7 8 5
計	6 1 5	1 6 3	2, 7 0 5

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者 2 2 9 日 摂食嚥下機能訓練 1 4 日

要介護高齢者(固定) 1 7 8 日 摂食嚥下機能訓練 1 2 日

要介護高齢者(訪問) 1 3 1 日 摂食嚥下機能訓練 1 0 日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4 月	97 (6)	41 (4)	13 (0)	13 (3)	16 (0)	16 (0)	196 (13)
5 月	104 (2)	46 (2)	11 (2)	8 (1)	13 (0)	22 (1)	204 (8)
6 月	113 (2)	47 (4)	20 (1)	15 (1)	16 (0)	22 (1)	233 (9)
7 月	106 (7)	43 (1)	19 (0)	9 (2)	18 (0)	33 (0)	228 (10)
8 月	103 (2)	43 (4)	16 (1)	11 (1)	15 (0)	18 (1)	206 (9)
9 月	113 (6)	40 (2)	6 (1)	6 (2)	16 (0)	21 (0)	202 (11)
1 0 月	113 (4)	49 (1)	8 (1)	13 (2)	15 (0)	26 (0)	224 (8)
1 1 月	98 (4)	43 (5)	5 (3)	12 (4)	18 (0)	22 (1)	198 (17)
1 2 月	109 (2)	56 (3)	6 (4)	12 (0)	20 (0)	17 (1)	220 (10)
1 月	105 (0)	52 (0)	16 (2)	11 (3)	17 (0)	28 (0)	229 (5)
2 月	112 (6)	42 (2)	10 (4)	3 (2)	12 (0)	18 (1)	197 (15)
3 月	113 (7)	54 (2)	19 (2)	16 (3)	15 (0)	21 (1)	238 (15)
合計	1, 286 (48)	556 (30)	149 (21)	129 (24)	191 (0)	264 (7)	2, 575 (130)
	1, 842 (78)		278 (45)		455 (7)		
1 日平均	8. 4		1. 6		3. 5		－
患者	(5. 6)		(3. 8)		(0. 7)		－

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	16	0	16
10～19歳	6	0	6
20～29歳	5	0	5
30～39歳	3	0	3
40～49歳	7	0	7
50～59歳	15	0	15
60～64歳	9	0	9
65～69歳	0	3	3
70～79歳	0	32	32
80～89歳	0	54	54
90歳以上	0	13	13
計	61	102	163

Ⅲ.収支状況

１．かざぐるま歯科診療所

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和7年度予算額	決算額	差 額
診療事業収入	28,468,000	32,285,618	-3,817,618
利息	100	25,840	-25,740
雑収入	0	1,122,306	-1,122,306
指定管理料	39,711,000	27,102,993	12,608,007
収 入 計	68,179,100	60,536,757	7,642,343

【支出の部】	令和7年度予算額	決算額	差 額
給与手当	22,700,346	22,438,202	262,144
臨時雇賃金	25,389,120	19,571,807	5,817,313
法定福利費	3,513,153	3,479,114	34,039
退職金給付費用	312,000	312,000	0
福利厚生費	62,000	31,962	30,038
交通費	1,127,430	673,112	454,318
消耗品費	214,000	217,348	-3,348
燃料費	168,000	141,195	26,805
光熱水費	266,288	339,736	-73,448
修繕費	350,000	218,724	131,276
医薬材料費	2,382,612	1,757,342	625,270
通信運搬費	286,000	193,475	92,525
手数料	683,000	848,554	-165,554
保険料	115,000	86,996	28,004
委託料	2,908,700	2,389,746	518,954
使用料	432,000	500,280	-68,280
委託費	4,536,364	4,796,364	-260,000
消費税	2,733,087	2,540,800	192,287
支 出 計	68,179,100	60,536,757	7,642,343

2. さざんか歯科診療所

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和7年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	24,525,000	33,793,558	-9,268,558
利息	100	30,920	-30,820
雑収入	0	264,000	-264,000
指定管理料	68,798,000	54,717,439	14,080,561
収入計	93,323,100	88,805,917	4,517,183

【支出の部】	令和7年度予算額	決算額	差額
給与手当	20,203,227	19,292,253	910,974
臨時雇賃金	38,025,359	35,097,286	2,928,073
法定福利費	2,776,216	2,464,336	311,880
退職金給付費用	300,000	187,370	112,630
福利厚生費	47,000	38,800	8,200
交通費	1,426,730	2,244,657	-817,927
消耗品費	486,000	528,991	-42,991
燃料費	55,200	48,000	7,200
光熱水費	1,336,000	1,396,063	-60,063
食糧費	12,000	3,840	8,160
修繕費	300,000	930,050	-630,050
医薬材料費	3,108,000	3,353,973	-245,973
通信運搬費	298,800	212,236	86,564
手数料	1,146,540	1,253,149	-106,609
保険料	85,190	82,070	3,120
委託料	5,976,000	5,347,663	628,337
使用料	755,136	704,616	50,520
備品購入費	8,590,000	7,328,200	1,261,800
委託費	4,256,364	4,906,364	-650,000
消費税	4,139,338	3,386,000	753,338
支出計	93,323,100	88,805,917	4,517,183

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和7年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合70%以上

令和7年度実績：93.7%

●目標達成に対する令和7年度の活動状況について

＜評価対象者 189名＞

評価開始時	
歯肉の炎症・舌苔の合計	
3点以下	182名
4点以上	7名
計	189名

⇒

3ヶ月後		
改善	現状維持	悪化
170名		12名
7名	0名	
「可」と評価された患者数 計177名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数 189名中177名（93.7%）

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

対象者146名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった140名については、3か月後評価時には133名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった6名については、3か月後評価時には6名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

＜評価対象者 146名＞

評価開始時	
歯肉の炎症・舌苔の合計	
3点以下	140名
4点以上	6名
計	146名

⇒

3ヶ月後		
改善	現状維持	悪化
133名		7名
6名	0名	
「可」と評価された患者数 計139名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 146名中139名（95.2%）

(2) さざんか歯科診療所

対象者 43 名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が 3 点以下であった 42 名については、3 か月後評価時には 37 名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。悪化が 5 名あった。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が 4 点以上であった 1 名についても、3 か月後評価時に初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

＜評価対象者 43 名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	42名		37名		5名
4点以上	1名		1名	0名	
計	43名		「可」と評価された患者数 計38名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 43 名中 38 名 (88.4%)

●令和 7 年度の実績及び今後の改善点について

- ・令和 3 年度からの推移をみると、いずれの診療所も 85 % 以上となり、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	実績率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
R 3	93.4%	96.0%	91.0%
R 4	93.2%	98.0%	89.6%
R 5	91.2%	92.4%	86.2%
R 6	92.0%	93.4%	88.5%
R 7	93.7%	95.2%	88.4%

- ・基本的にさざんか歯科診療所には全身管理を行う麻酔科医を配置しており、対象者がより対応困難な方となっており、それが両診療所の差になっていると考えられる。
- ・要介護者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きで練習を実施した。また、模型を使った説明や、障害児には絵コンテを使うなど、患者によりわかりやすく説明できるよう工夫をした。自身での口腔清掃が難しい方については、介助者（支援者）に歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明したことについても、効果があったといえる。
- ・悪化の原因には、障害児者では、本人の協力性の悪化や施設入所等の環境の変化による介助者の影響が考えられ、高齢者では病状の悪化や運動機能の低

下、認知機能の低下による拒否等が考えられた。

- ・口腔ケアをさらに向上させるために、本人及び介助者（支援者）にその重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底させるとともに、患者毎に合わせた定期的な口腔ケアを実施し、繰り返し指導を行っている。清掃状態の改善による効果を歯肉の状態など実際にみてもらい、患者または、介助者のモチベーションの向上を図る。
- ・悪化がみられた患者に対しては、生活環境の変化や全身状況の変化などの問診を行い、その原因を考察すると共に、原因に対する対策を実施していく。訪問診療の提案や介入間隔の短縮、施設側へのコンサルタントなど患者の状態に合わせて、対策を実施したい。

目標 2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和 7 年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合 70%以上

令和 7 年度実績：100%

●目標達成に対する令和 7 年度の活動状況について

＜評価対象者 61 名（経口摂取ができている患者数）＞

評価開始時		⇒	6ヶ月後			
			0点	1点	2点	3点
0点：普通食	42名		42名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	16名		2名	14名	0名	0名
2点：流動食	3名		0名	0名	3名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	1名		0名	0名	0名	1名
計	62名		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計61名			

経口摂取できる状態（0 から 2 点）を維持できた患者数

61 名中 61 名（100%）

※うち、嚥下食（1 点）16 名中から普通食（0 点）になった患者 2 名、流動食（2 点）になった患者及び経口摂取困難（3 点）になった患者はいなかった。また、流動食（2 点）3 名のうち普通食（0 点）になった患者はおらず、3 名が流動食のままであった。

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<評価対象者53名>

評価開始時	
0点：普通食	36名
1点：嚥下食	15名
2点：流動食	2名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	1名
計	54名

⇒

6ヶ月後			
0点	1点	2点	3点
36名	0名	0名	0名
1名	14名	0名	0名
0名	0名	2名	0名
0名	0名	0名	1名
経口摂取できる状態を維持できた患者数 計53名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

53名中53名（100%）

※うち、普通食（0点）36名中、36名が維持し、嚥下食（1点）となった患者はいなかった。嚥下食（1点）15名から、普通食（0点）となった患者1名、流動食（2点）になった患者及び経口摂取困難（3点）になった患者はいなかった。また、流動食（2点）2名から、普通食（0点）になった患者はいなかった。

(2) さざんか歯科診療所

<評価対象者8名>

評価開始時	
0点：普通食	6名
1点：嚥下食	1名
2点：流動食	1名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	0名
計	8名

⇒

6ヶ月後			
0点	1点	2点	3点
6名	0名	0名	0名
1名	0名	0名	0名
0名	0名	1名	0名
0名	0名	0名	0名
経口摂取できる状態を維持できた患者数 計8名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

8名中8名（100%）

※うち嚥下食（1点）の患者1名が普通食（0点）となった。

●令和7年度の実績及び今後の改善点について

- ・令和3年度は100%、令和4年度は97.8%であり、令和5年度は100%、令和6年度は100%、今年度は100%であった。
- ・摂食嚥下機能訓練を継続している患者では、疾患の進行やADLの低下、感染症罹患によるADLの低下、加齢の影響とともに摂食機能の低下をきたしており、人生の最期まで少量でも経口摂取を行えるよう取り組みが必要である。口腔衛生管理及び口腔機能管理を行い、口腔の健康を維持できるような継続的な介入が必要であると考えます。
- ・機能回復の見込めない状態の患者においても、今後できるだけ現状維持を目指していく。
- ・今回、嚥下食から普通食に回復した患者についても定期的な診療を促し、家庭における食環境・食事場面の支援もサポートし、継続して経口摂取で生活できるよう支援していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和7年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和7年度実績：平均99.3%

●目標達成に対する令和7年度の活動状況について

令和7年度実績

＜アンケート有効回答数140名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.3%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	127名	12名	0名	0名	1名	99.3%
予約受付の対応	114名	5名	0名	0名	1名	99.2%
スタッフの対応	128名	10名	1名	0名	1名	98.6%
待ち時間	121名	19名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数 60名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	53名	7名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	36名	4名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	53名	7名	0名	0名	0名	100%
待ち時間	48名	12名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし
各項目において満足・やや満足が大多数を占めた。

＜意見・要望＞

【特殊歯科】

- ・今まで、虫歯がないことで歯科に通ったことはなかったが定期検診はやるべきだったと反省（親はやっているのに…）
- ・いつもありがとうございます。他の病院では断られてしまったのでありがたいです。
- ・もう少しだけ（予約できる）日時を増やしてくださるとありがたいです。こちらだけでしか、診療がむずかしい子なので大変助かっています。
- ・丁寧で優しいご指導で安心して通えました。ありがとうございました！
- ・いつもありがとうございます
- ・いつも親切にお話しして頂き感謝しております。
- ・できれば定期的に健診したい。いつでも歯科受診できるように慣れてほしい。
- ・小児が診てもらえる日が少ないかなと思います。
- ・とてもやさしい雰囲気に対応して頂き、息子も最後は笑顔で終えることができ感謝しております。このまま虫歯治療ができたらいいなと思います。
- ・子供のペースに合わせて、治療の練習をしてもらえて助かっています。
- ・長年いやがっていたはみがきがここ何年かでやっとなるようになり（きっかけはいたいものでしたが）毎日朝夜みがけているので、よかったと思います。みがき残りはあるものの出来ることが増えるのはたすかります。又、食事の指導も受けることで少しずつ本人の中におちることはいいいことだと思います。（いろいろきっかけがあれば気にとめられるようになるので）

- ・これまで食べられなかった物も食べられるようになりとても助かっています。

【休日急患歯科】

- ・とても親身にみて下さって本当にありがとうございました。
- ・対応して頂きありがとうございます御座いました。
- ・この度は受診しみていただき、大変たすかりました。夜この状態になると不安しかないので、ありがとうございます。年末年始ごくろう様です。
- ・休日に対応していただき助かりました。ありがとうございます。
- ・悪い歯でも私としてはなるべく持たせたいのですが、医師から抜いて入ればにするよう言われるのですがとても困っています。歯ぐきが弱いので、総入れ歯はなんとしても嫌なのです。とても悩んでいます。
- ・特にこの年末年始に診ていただける歯科があり、大変助かりました。有り難う御座いました。
- ・急なご対応ありがとうございます。
- ・年末の忙しい時期に助かりました
- ・休日もみてもらえて助かりました。ありがとうございます。
- ・痛くて困っていたので助かりました。ありがとうございます

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数80名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均98.8%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	74名	5名	0名	0名	1名	98.8%
予約受付の対応	78名	1名	0名	0名	1名	98.8%
スタッフの対応	75名	3名	1名	0名	1名	97.5%
待ち時間	73名	7名	0名	0名	0名	100%

満足・やや満足が大多数を占めたが、やや不満、未回答もあった。

<意見・要望の内容>

- ・いつも優しく接して頂きありがとうございます
- ・とても助かっています
- ・本人にもわかりやすく説明して下さると安心して健診が受けられると思うので、よろしくお願いします。(今回でまだ2回)

- ・ 沢山お世話になっているので曜日の幅を増やして来られるようにしたいと思っています。いつもありがとうございます。
- ・ いつもお世話になり、ありがとうございます。
- ・ 今後ともむし歯の治療などみてほしいです
- ・ 交通の（通院）手段がタクシーか、家族の休みの時しか通院出来ません。
- ・ 障害者に親切に対応して頂き感謝しております。
- ・ むしば痛の緊急受入れがあるとありがたいです。静脈麻酔を必要とする治療の予約がもう少し取りやすい（早めに）とありがたいです。
- ・ 市外の方も受け入れてほしい。以前白井市の友人がTELしたら冷たい対応でことわられたとのこと。
- ・ 今後もつづけてほしいです。
- ・ 学校や職場での健康診断は毎年受ける事ができるが、歯の定期診断が無いので、虫歯が進んでいる事に気付けなかった。また、一般歯科では、定期健診さえ、受診がむずかしいので、特殊歯科で口腔や歯のクリーニング、年1回程度の歯科検診をしていただければ良いですね。
- ・ いつも大変お世話になっています。ありがとうございます。今後ともよろしくをお願いします。
- ・ 遠いので通うのをためらう。
- ・ とても親切に説明していただきありがとうございます。
- ・ 大声を出す等歯科医院ではなかなかみて貰えないので助かっています。
- ・ 飯島先生に診てもらっています、口調がおだやかなので本人は怖がらず受診しています。連れていく私も助かります。説明も本人にわかりやすくしていただきありがたいです。今後お願いします。

●令和7年度の実績に基づく今後の改善点について

【さざんか歯科】

- ・ 令和8年度より歯科医師の増員を行い、静脈内鎮静法の実施可能な日程を増やします。それにより、急患対応や鎮静法の予約状況が緩和されると考えています。週に1度などの間隔は難しいと思われませんが、現在2ヵ月程度お待たせしているため、その状態よりは改善し間隔は短くなっていくと思われします。
- ・ 交通手段に関しては、搬送車によるサービスを曜日限定の上、実施しております。訪問診療も今まで院内固定診療の影響で間隔が空いてしまうことが多かったのですが、歯科医師増員により、今後改善することが期待されます。当院の特性上、院内固定診療が中心になりやすいため、主として訪問診療を行っている歯科医院と同程度という事は難しいですが、訪問間隔を短くできると考えます。
- ・ 患者対応に関しては、患者さんのご意見を真摯に受け止めスタッフにも共有さ

せていただき、適宜指導を行います。

【かざぐるま歯科】

- ・通常の歯科医院では対応が困難な患者が多く、処置に時間がかかることが多いため、歯科疾患のリスク分けを行い、治療内容を確認し、効率よく予定を組んでいく。
- ・予定していた患者の体調の急変等で時間が空いてしまった際には、可能な限り予定を埋めていく。

目標 4 訪問診療の患者満足度

令和7年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和7年度実績：平均99.1%

●目標達成に対する令和7年度の活動状況について

○令和7年度実績：

＜アンケート有効回答数38名＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.1%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	35名	3名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	36名	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	35名	2名	0名	0名	1名	97.4%

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数 33名＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.0%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	31名	2名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	32名	1名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	30名	2名	0名	0名	1名	97.0%

各項目において満足・やや満足が大多数を占めるなか、未回答もあった。

<意見・要望>

- ・いつも丁寧な訪問ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- ・診療内容の説明やスタッフの対応が非常に良く満足しています。
- ・いつも丁寧に説明し治療して下さいます。
- ・毎回親切にきちんと診療していただけるので、大変有難く、安心してお願いができております。
- ・たいへん親切です。
- ・主人は高齢の上、一昨年末に脚（大腿骨）の骨折・手術を受けたこともあり、思う様に移動が出来ませんので、訪問歯科診療を受けることが出来て、本当に有り難く思っております。
- ・2度程電話をしましたがつながらない。休みだったのか。
- ・親切によく見て頂けるので安心致しました。よろしくお願い致します。
- ・いつも大変お世話になりまして、心より感謝の気持ちでいっぱいです。

2011. 3. 22自宅で一人で倒れていた夫は、脳内出血でした。ICU→HCU8人部屋で亡くなられていく中で、気管切開、胃ろうでの栄養だけで1年以上2年以上かけて、口からの食事を取り組み、ミキサー食、ドロドロ→きざみ→少しずつ在宅の訪問リハビリで取り組んでいただいて、今では、普通に食事をしています。

15年生きることができると夢のようです。はじめのころは、在宅の暮らしに精一杯で、歯みがきなど十分できませんでした。かざぐるまさんに出会って、とても丁寧に教えていただけて、舌圧なども定期的に調べていただけて、心から感謝の気持ちでいっぱいです。75才を迎えることができ、歯を大切に、健康的にいらしていただけたらと願っています。これからも、どうぞよろしくお願い致します。

- ・口腔ケアのみならず、嚥下も診てくださり口の運動や顔のマッサージの指導他、ありがたく思っています。日ごろのケアで外出する機会が少ないので、いろいろな情報はたいへんありがたいです。
- ・今後も変わらず介入していただき、都度アドバイス等いただけますと大変心強いです。宜しくお願い致します。
- ・先生、スタッフの方々とても明るく、親切、ていねいなので、とても感謝しております。これからも宜しくお願い致します。
- ・訪問診療で利用させて頂いております。大変感じ良く接して下さい、主人（利用者）もリラックスしている様です。自宅まで訪問して下さい本当に助かります。ありがとうございます。「訪問日以外でも何かあれば連絡下さい。」と言って頂き、それだけでも安心します。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数5名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	4名	1名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	4名	1名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	5名	0名	0名	0名	0名	100%

訪問診療は回答数が少ないが高い評価となっている。

<意見・要望>

- ・よく見て頂いています。

●令和7年度の実績に基づく今後の改善点について

【さざんか歯科】

- ・訪問診療に伺えるペースが少なくなっているため、担当歯科医の増員により、緩和していけばと思います。それにより、治療回数も増やせるのではと思います。
- ・病院への訪問診療では、引き続き病院と連携し、ご家族の希望なども汲み取りながら実施出来ればと考えております

【かざぐるま歯科】

- ・患者及びその家族の生活を支える訪問歯科診療を心掛け、QOL（生活の質）の維持、向上に努める。
- ・訪問経路を設定し1日当たりの訪問件数を効率よく行っていく

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率

令和7年度目標：指定管理料の執行率 100%以下	
令和7年度実績：68.3%	
●目標達成に対する令和7年度の活動状況について 指定管理料 予算額：39,711,000円 決算額：27,102,993円 (P. 10 参照) (1) 患者の増加に向けた取り組み ・市民公開講座や他団体の開催する講演会等へ出席・発表すること、また船橋市の広報誌等を活用して診療所を周知し、訪問歯科診療及び摂食嚥下機能訓練について、他団体及び市民へ広く周知していく。 ・船橋歯科医師会会員に対しては、自院にて診療することが難しい患者が居た場合には、十分説明の上かざぐるま歯科診療所へ紹介するようにする周知する。 ・訪問診療の経路を効率よく組み、1日に診療可能な件数を増加させる。 (2) 経費削減への取り組み ・コストを減らすために、材料や薬品等の扱いは、無駄の無いように留意し、同時にその管理を徹底する。 ・訪問診療のルートを効率よく組み、燃料費の削減に努める。	
●令和7年度の実績に基づく今後の改善点について ・要介護高齢者及び障害児者の口腔健康の維持には、家族の協力が必要不可欠であるが、歯科治療や家族による口腔ケアが過度の負担にならないよう、適切な口腔健康管理を行っていく。 ・消耗品（材料、薬品類）の在庫は過度に抱えず、必要に応じて適宜発注を行う。また、使用頻度の少ない歯科材料は代替方法を検討し、可能であれば変更していく。歯科医師が複数名在籍しているので、しっかりと消耗品の種類についての確認をすることで無駄を減らしていく。 ・予約の延期等で予約枠があいた場合には、可能な限り他の予約を調整し、診療枠を有効活用できるよう電話連絡等にて調整する。 ・診療を効率的に行えるよう、必要なスタッフの確保に努める。	

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率

令和7年度目標：指定管理料の執行率 100%以下	
令和7年度実績：79.5%	
指定管理料	予算額：68,798,000円 決算額：54,717,439円 (P. 11 参照)
●目標達成に対する令和7年度の活動状況について (1) 患者の増加に向けての取り組み ・ホームページ、多職種と連携する会議、船橋市の広報誌等を活用して診療所を周知し、当院の診療内容の特徴や訪問歯科診療及び摂食嚥下機能訓練について、他団体及び市民へ広く周知していく。 ・ホームページの内容を見直し、最新情報の掲載や、診療内容・特色がわかりやすく伝わる構成に随時更新していく。 ・定期検診や定期的なメンテナンスの必要性について、患者一人ひとりに丁寧に説明し、予防歯科の重要性を広く伝える (2) 経費削減への取り組み ・消耗品の見直しを行い、必要最低限の物品に統一しコスト削減を図る。 ・使用する機材は必要なものに限定し、診療スペースに余計なものを出さないことで効率的な環境を整える。 ・院長がスタッフに対して材料等は最低限の量を使用するように指導する。同時に輪番の歯科医師に対しても同診療所で使用している材料の周知を行い経費削減に努める ・器具・機材の定期的な動作確認やメンテナンスを徹底し、修理や買い替えコストの発生を防ぐ。	
●令和7年度の実績に基づく今後の改善点について ・診療器具の見直しを行い、必要に応じて新しい器具への入れ替えを進めるとともに、診療内容の充実を図る。 ・保険請求の統一化を進め、請求漏れの防止に努める。 ・診療内容の詳細な説明や、継続診療の意義について患者にしっかりと周知し、再診患者の増加につなげる。 ・令和8年度から歯科医師の増員に伴い、患者の要望に応じた診療を効率的に行っていく。	

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

令和7年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

(参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施

令和7年度実績：医療安全研修2回、救急蘇生実習1回、講習会3回 実施

●目標達成に対する令和7年度の活動状況について

[学術講演会（救急蘇生実習）]

令和7年9月25日 学術講演会 歯科医師会会議室・Web併用

「有病者に対する歯科治療における留意点」

講師 JCHO船橋中央病院

歯科口腔外科診療部長 小河原克訓先生

参加者：会員 43名、スタッフ 6名

令和8年3月19日 学術講演会 歯科医師会会議室・Web併用

「障害のある患者さんとの関わりを考える

～知ろう！障害者歯科～」

講師：日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座 林 佐智代先生

参加者：会員 38名、スタッフ 13名

令和8年1月22日 救急蘇生講演会 歯科医師会会議室・Web併用

「歯科医院における救急時の対応、

高齢者の心身の特性と在宅歯科医療における緊急時の対応」

講師：東京歯科大学歯科麻酔学講座准教授 小鹿恭太郎先生

救急蘇生実習 本会会議室・船橋市保健福祉センター

講師：東京歯科大学歯科麻酔学講座准教授 小鹿恭太郎先生

東京歯科大学歯科麻酔学講座臨床専門専修科生

西野桃加先生

東京歯科大学歯科大学院生 加藤理絵先生

参加者：会場 会員24名、スタッフ13名

Web 会員15名、スタッフ19名

[医療安全研修]

さざんか歯科診療所

・令和7年11月12日

「レーザーの取り扱いについて」

講師：NDC社員

出席者：スタッフ 5 名

かざぐるま歯科診療所

・令和8年3月24日

「感染対策と医療安全について」

講師：田代 晴基

出席者：スタッフ 5 名

[その他会議等]

令和7年9月25日 第1回船橋市歯科診療所連絡協議会 本会会議室・Web
併用開催

参加者：42名

令和8年3月19日 第2回船橋市歯科診療所連絡協議会 本会会議室・Web
併用開催

参加者：23名

●令和7年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・今後も継続して、従事者に対し医療安全講習会、学術講演会を実施し安心・安全な医療の追求と医道高揚をめざす。